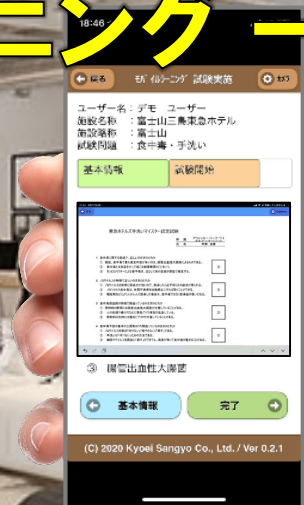


集合研修のリスクを回避 社内教育の充実によるスタッフ習得度向上 — KBLモバイルラーニング —

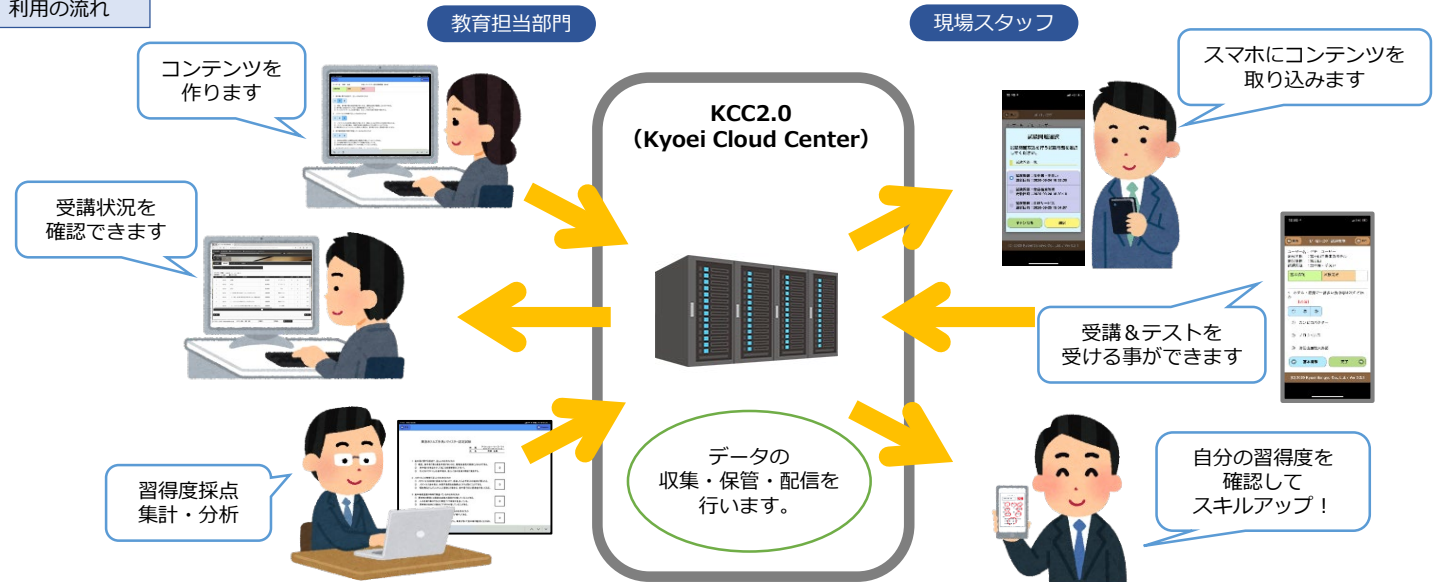
- いつでもどこでもスマホを使って学習が可能です。
- 初期費用なしで手軽に導入できます。
- 少ないランニングコストで大きな効果が期待できます。
- コンテンツは、専用の機能を使い、社内ですぐに作成できます。
- 習得度を測るための集計や傾向分析機能も充実しています。
- スタッフに対するフィードバックで意識向上も図れます。



【運用の流れ】

コンテンツは、EXCELを使用し専用のアプリケーションで簡単に作成できます。利用者（スタッフ）はスマホ、タブレットでいつでもどこでも学習できます。コンテンツ及び受講状況・習得度を確認する試験の結果は、モバイルに保管され利用者（スタッフ）側でも確認することができます。

利用の流れ

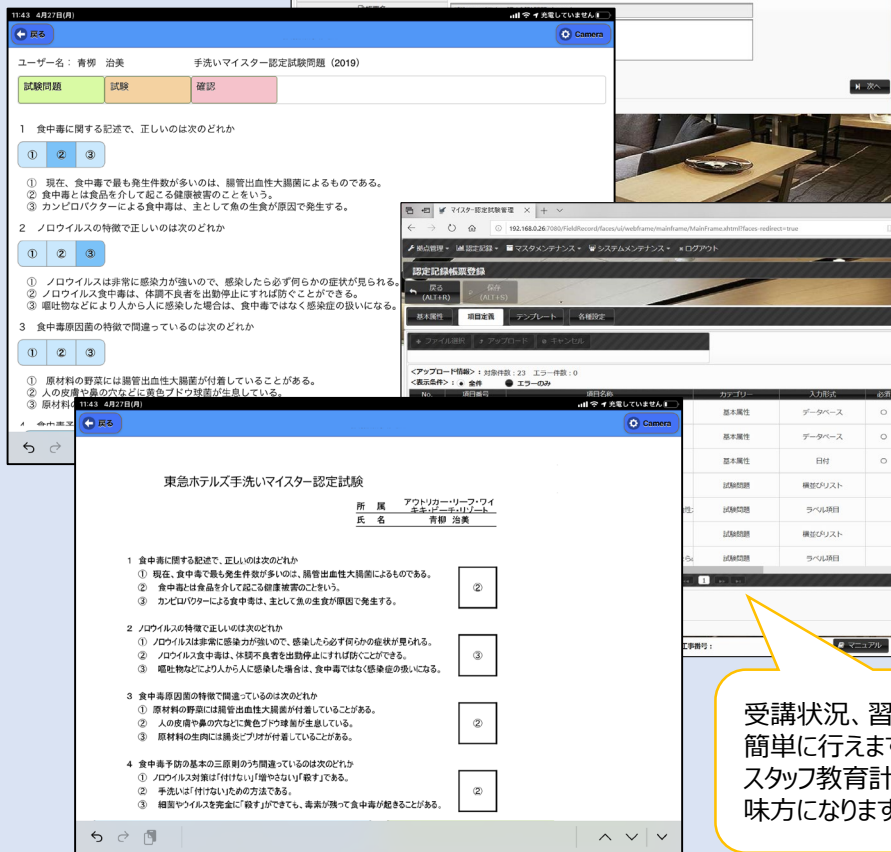


*1：カスタマイズ、操作説明、コンテンツ作成委託には別途費用が掛かります。

【管理用PC画面】



学習教材や習得度確認テストのコンテンツを簡単かつ自由に作成できます。外部への委託費用が必要ありません。



学習、テスト受験ともにスマホタブレットでいつでも、どこでも行えます。見やすい画面と簡単な操作は特筆できます。



【スマホ画面】

受講状況、習得度のチェックが簡単に行えます。スタッフ教育計画立案の強い味方になります。

【ご利用者の声】 株式会社東急ホテルズ 運営部 様

導入前の背景や課題：

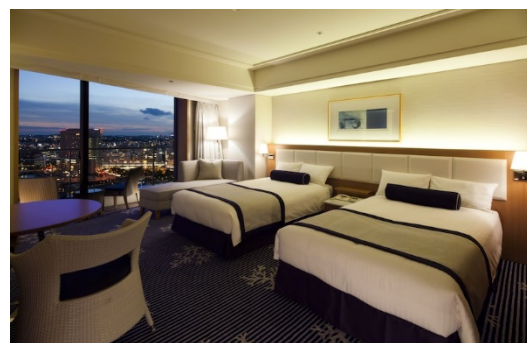
従業員教育として集合研修を行ってきていましたが、また北海道から沖縄まで全国から従業員を集めることで、交通費などの諸費用がかかっていました。従来の集合研修方式では研修後の振り返りや、受講者の理解度の確認などに手間もかかりました。eラーニングシステムの導入も検討しましたが、その多くはパソコンが必要となり、そうすると研修時間や受講状況に制約が懸念されました。そして昨年来のコロナ禍となり集合研修自体が開催できなくなってしまいました。

KBLモバイルラーニングを選んだポイント：

当システムは非常にシンプルで、初期費用無しでスマートフォンさえあれば利用が開始できます。受講者が手の空いた時間に気軽に実施できる点や、実施結果を蓄積しCSV出力でExcel上で分析が行えるなど、柔軟な使い方ができたのがポイントです。コンテンツもExcel上で作成し、アップロードするだけで完了できたのも良かった点です。

導入後の成果：

東急ホテルズでは、2020年9月より導入し、全国26店舗、約300名の従業員に対しての研修で利用をしています。スマホで動画を閲覧したあとに理解度確認テストへ回答いただく運用をしております。全員に同等の研修が行えること、スキマ時間で研修が受けられること、従来手間だった分析も効率的に行えるため、従業員へのフィードバックが短時間でできるようになりました。



【開発・販売】

KYOEI

協栄産業株式会社

トータルソリューション事業本部
〒143-6565 東京都大田区平和島6-1-1
(東京流通センターアネックスビル)

TEL：03-3767-2311

URL：https://www.kyoei.co.jp

Mail：ir-info@kyoei.co.jp/

【監修】



TOKYU HOTELS

株式会社東急ホテルズ

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-7

(五島育英会ビル3階)

TEL：03-3477-6019

URL：https://www.tokyuhotels.co.jp/

